【稼げるインバウンド茨城・誘客促進事業】＜R6～R8年度＞

Ｒ６年度第１回募集

事業タイプ・類型	第2世代交付金（ソフト事業）	期間中の総事業費（カッコ内はR8年度事業費）	473,123千円（136,941千円）

目的（効果）

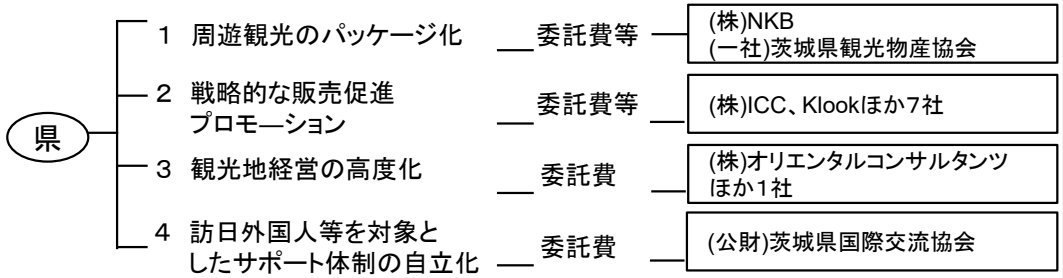
- 本県の特性を踏まえた観光コンテンツの磨き上げや魅力ある旅行商品の造成促進などに加え、誘客活動を戦略的に展開し、運輸業や宿泊業、飲食業等、幅広い産業への経済波及効果を狙う
- 官民一体となったサービス・質の向上を通じた観光消費単価の増加や周遊の促進、また、農業・輸出分野と連携したインバウンドとアウトバウンドの好循環を創出させ自立的に稼げる観光地域づくりを目指す

具体的使途・実施体制
※金額はR8年度事業費

1　周遊観光のパッケージ化（38,800千円）
・高付加価値コンテンツと二次交通に係る旅行商品のパッケージ化
＜委託費等＞（38,800千円）（委託先：株式会社NKB、（一社）茨城県観光物産協会）

2　戦略的な販売促進・プロモーション（74,364千円）
・各市場の特性に合せたプロモーション等
＜委託費等＞（57,000千円）
（委託先：（株）ICC、Mani Mani Thailand Co.,Ltd、Klook、（株）NKB、Trip.com、
（株）ジーリーメディアグループ）
・旅行博への出展や商談会、ファムトリップの実施
＜委託費＞（17,364千円）
（委託先：（一社）茨城県観光物産協会、
日盟國際商務有限公司、
JAMS.TY PTY LTD）

実施体制図



3　観光地経営の自走化（8,800千円）
・個人旅行者の動向分析・検証
＜委託費＞（4,000千円）（委託先：（株）オリエンタルコンサルタンツ）
・観光案内所における外国語対応スタッフの配置、案内実績に基づく個人旅行者の動向分析
＜委託費＞（4,800千円）（委託先：（一社）石岡市観光協会）

4　富裕層を含む中長期滞在の訪日外国人等を対象としたサポート体制の自立化（14,977千円）
・「IBARAKIネイティブコミュニケーションサポーター」の認定、研修、相談対応、フォロー体制や連携体制の確立等
＜委託費＞（14,977千円）（委託先：（公財）茨城県国際交流協会）